

JFDA 会員各位

JFDA 一般社団法人 日本ファンクショナルダイエツ協会
〈トレーナー部会 発足〉と〈サポート・ボランティア制度 開始〉のお知らせ

2017 年 9 月 17 日
一般社団法人 日本ファンクショナルダイエツ協会

一般社団法人 日本ファンクショナルダイエツ協会 (JFDA) では、2017 年 6 月、「JFDA 認定アドバイザーグループ」の発足・活動を容認することをアナウンスしました。この度、初のグループとしてスポーツトレーナーによる「トレーナー部会」が誕生します。また、それに伴い、当協会では協会員の行うリサーチをサポートする「サポート・ボランティア制度」を開始することにいたしました。

＊「JFDA 認定アドバイザーグループ」とは？

同業（医師・トレーナー・栄養士など）のアドバイザー同志で情報交換をし、専門分野でのさらなる知識向上を図り、それを JFDA 会員間で共有、ケトジェニックダイエツの拡散活動などに役立てることを目的としたワーキンググループです。

JFDA 認定アドバイザーグループ「トレーナー部会」発足

CGM(持続血糖測定器) 「フリースタイルリブレ」(アボツ社) の登場により、血糖モニタリングに革命が起こりました。日本ファンクショナルダイエツ協会の「代謝をコントロール下に置く」というテーマ実現のためには、「実際のところ血糖値～体の代謝はどのように変化しているのか？」を把握することが重要だと考えます。今回、理事長と副理事長要請のもと、各シチュエーションにおける血糖モニタリングのリサーチを行うべく「JFDA トレーナー部会」を発足する運びとなりました。ケトジェニックダイエツアドバイザーであるスポーツトレーナー 11 名による結成です。



グループ名「JFDA トレーナー部会（仮称）」



部長 瀧井 真一郎

ケトジェニックダイエツアドバイザー No.2 (シニアアドバイザー)
加圧トレーナー、鍼灸師、トレーニングジム pml (株式会社 フラップ) 代表

メンバー (アドバイザー認定 No. 順)

No.9 康 寿成、No.23 岸 隆信 (シニアアドバイザー)、No.26 日向 直樹、No.28 藤岡 裕士、No.45 和田 芳典、No.56 石井 隆行、No.77 有馬 康泰、No.85 横山 格郎、No.135 鈴木 成彰、No.235 井埜 奈々絵

■ 活動目的

スポーツトレーナーとしてより精度の高いトレーニング指導、ボディメイキング指導、および食事指導に役立てるため、協会とともにケトジェニックダイエツの知見を広げることとします。

■ 活動計画

トレーニング・ボディメイキングにまつわる血糖変動の解析、および理想的な栄養摂取法 (内容とタイミング) の模索を最初の活動とします。

また、トレーナー部会発足に伴い、協会またはグループの行うリサーチをサポートする「サポート・ボランティア制度」を立ち上げます。

● JFDA サポート・ボランティア制度

JFDA 並びに、JFDA の指定する団体が行うトライアル (治験等) に、リスクの説明同意の下、自由意思で参加 (一部自己負担あり) する制度です。参加資格は健康でかつ JFDA 会員および会員の紹介がある非会員とします。

＊詳細は追って会員全員にご案内します。今後のアナウンスにご注目ください。



一般社団法人 日本ファンクショナルダイエツ協会

〒113-0033 文京区本郷 3-5-4 朝日中山ビル 5F 03-3868-0977 www.functionaldiet.org/